

令和2年度政策体系

政策目標（組織目標）：原子力に対する確かな規制を通じて、人と環境を守ること

施策目標	PDCA管理番号
1. 独立性・中立性・透明性の確保と組織体制の充実	
（１）原子力規制委員会の組織理念を具体化する規制活動の実践	1.（１）
（２）規制業務を支える業務基盤の充実	1.（２）
（３）職員の確保と育成	1.（３）
（４）その他	1.（４）
2. 原子力規制の厳正かつ適切な実施と技術基盤の強化	
（１）原子炉等規制法に係る規制の実施	2.（１）
（２）安全研究の推進と規制基準の継続的改善	2.（２）
（３）改正原子炉等規制法の着実な施行	2.（３）
（４）規制活動の継続的な改善及び新たな規制ニーズへの対応	2.（４）
（５）その他	2.（５）
3. 核セキュリティ対策の推進と保障措置の着実な実施	
（１）核セキュリティ対策の推進	3.（１）
（２）保障措置の着実な実施	3.（２）
（３）原子力安全、核セキュリティ及び保障措置のインターフェースの強化	3.（３）
（４）その他	3.（４）
4. 東京電力福島第一原子力発電所の廃炉の安全確保と事故原因の究明	
（１）廃炉に向けた取組の監視	4.（１）
（２）事故の分析	4.（２）
（３）放射線モニタリングの実施	4.（３）
（４）その他	4.（４）
5. 放射線防護対策及び緊急時対応の的確な実施	
（１）放射線防護対策の推進	5.（１）
（２）放射性同位元素等規制法に係る規制の実施及び継続的改善	5.（２）
（３）原子力災害対策指針の継続的改善	5.（３）
（４）危機管理体制の整備・運用	5.（４）
（５）放射線モニタリングの実施	5.（５）
（６）その他	5.（６）

※1. 「その他」については、必要に応じて年度業務計画に定めるものとする。

※2. 政策評価実施単位は、1.～5.とする。